

児童発達支援 事業所における自己評価結果（公表）

公表： 2023年 2月 15日

事業所名 こどもサポート教室「きらり」千曲校

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○		1時間の個別支援あたり3名の定員であるため適切なスペースを確保し療育を行っています。	
	②	職員の配置数は適切である	○		職員の配置は、指定基準を遵守しています。	
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	○		パーティションで空間を分け、特性に応じて視覚への刺激を少なくする等の環境作りに努めています。	段差等についてはお子様が安全に使用できるよう指導員が補助を行う等の対応を続けていきます。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	○		毎日清掃・消毒を行い、お子様のケガ防止のための環境づくりに配慮しています。	
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	○		毎日朝礼にて業務改善を図っています。	
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○		保護者様へ満足度調査アンケートを実施し、業務改善につなげています。	
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○		当社HPにて公開しています。	
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		○	利用者・社内の2社評価を中心に行っています。	
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○		1ヶ月の初任者研修、事例検討会等の研修を実施しています。	
適切な支援	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	○		計画期間ごとにアセスメントを取った上で個別支援計画を作成しています。	
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○		統一したアセスメントシートを使用しています。	

の 提 供	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	○		アセスメントを元に、優先順位をつけて長期目標と短期目標を設定した個別支援計画を策定し、ガイドラインの項目に沿った支援を行っています。	
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	○		定期的なモニタリング、個別支援計画の見直しを行うことで、職員間で情報を共有し計画に沿った支援を行っています。	
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っている	○		日々のミーティング等でお子様の事例を共有し、擦り合わせを行っています。	
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○		お子さま一人ひとりの特性や気持ち・興味に合わせて、効果的に楽しく学べる指導を追求しています。次の学びにつながる成功体験を重視し、やりたくないことをやらされるのではなく、お子さまが自発的に適切な行動を取れる、学びやすい指導環境を整えています。	
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成している	○		個別活動が中心ですが、月1回のイベント等で小集団活動も企画・実施しています。	
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○		朝礼を日次で実施し、職員の具体的な動きが確認できるよう情報共有を行っています。	
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○		翌日の朝礼時のほか、必要と判断した際に情報共有を行っています。	
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○		毎回支援記録をとり見直すことで、お子様の成長や取り巻く環境の変化に合わせて、指導内容や方法を更新しています。	
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	○		6ヶ月に1度計画更新を行っています。保護者様	

				との振り返りや職員間での情報共有の中で新たに課題が挙げられた場合は、その都度見直しを行っています。	
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○	6ヶ月に1度計画更新を行っています。保護者様との振り返りや職員間での情報共有の中で新たに課題が挙げられた場合は、その都度見直しを行っています。	
	㉑	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	○	支援会議等で情報共有を行い、その後のより良い支援に活かしています。	
	㉒	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	○	医療職スタッフがいないため、医療的ケアが必要なお子様の受け入れに際しては、主治医等のご意見を確認した上で、慎重に判断しております。	
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	○	同上	
	㉔	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○	支援会議等で情報共有を行っています。	
	㉕	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○	同上	
	㉖	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	○	外部専門家による研修や教材・プログラムの監修をおこなっています。	
	㉗	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある		○	交流については、限られた指導時間の中で実施が難しいことから、イベント等で利用者全員に画一的に実施することはしていません。
	㉘	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	○	部会や会議等に参加できるよう努め、より良いお子様の支援につなげるために情報共有を行っています。	

保護者への説明責任等	⑩	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○		毎回の支援終了後に、保護者様へフィードバックの時間を設け支援の様子をお伝えし、課題の共通理解を行っています。	
	⑪	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っている	○		支援後のフィードバック時に家庭での対応方法についてアドバイスしています。加えて当社にて実施しているペアレントトレーニングについて、情報提供を行っています。また、職員がペアレントトレーニングの知識を習得できるよう、研修を行っています。	
	⑫	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○		運営規程、利用者負担等について、契約時に丁寧に説明するとともに事業所内に重要書類を掲示しています。具体的な支援の内容については、個別支援計画の提示面談時に説明すると共に毎回の支援終了後に保護者様へフィードバックの時間を設けています。	
	⑬	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	○		契約や計画更新時等で支援内容の説明を行い、保護者様から同意を得ています。	
	⑭	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○		主に支援後のフィードバック時に相談に応じております。	
	⑮	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		○	今年度、保護者会等は実施していません。	今後は ご家庭の要望を踏まえ、交流会や座談会の開催を予定していきます。
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	○		事業所に受付者・解決責任者を選任する等の受付体制を整えるとともに、専用のお問い合わせ窓口電話を設置しています。相談や申入れに対しては、社内フローを定め迅速かつ適切に対応しています。	

	⑳	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○		Instagram・Lineでの発信や教室内に活動内容やイベントのご案内等を掲示しています。	
	㉑	個人情報の取扱いに十分注意している	○		個人情報が記載された書類は鍵付き書庫に保管しています。また、個人情報にアクセスできる端末はパスワードを設定する等、適切な対応を行っています。	
	㉒	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○		合理的配慮を推進し、お子様・保護者様の状態に応じて、ICTやその他視覚的情報などを活用して意思疎通・情報伝達等を実施しております。	
	㉓	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	○		月に1度イベントを開催し、無料で見学・体験できる機会を設けています。	
非常時等の対応	㉔	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	○		マニュアルを策定し、定期的に研修・訓練を実施しています。	
	㉕	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○		月1回の避難訓練を実施しています。	
	㉖	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	○		保護者面談や支援者会議等でお子様の状況を確認しています。	
	㉗	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	○		全てのお子さまについて、アレルギーの有無を確認し、指導時に該当物質との接触が起こらないよう留意しております。	
	㉘	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○		ヒヤリハット事例が起こった際には、ヒヤリハットの報告書を作成・保管し、職員間で共有しています。	
	㉙	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○		マニュアルを策定し、研修を実施しています。	
	㉚	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	○		マニュアルを策定し、研修を実施しています。保護者様へは、契約時に丁寧に説明	

				し、個別支援計画の特記事項にも記載しています。	
--	--	--	--	-------------------------	--

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

児童発達支援 保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：2023年 2月 15日

事業所名：こどもサポート教室「きりり」千曲校

保護者等数（児童数）： 5 回収数： 5 割合： 100%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	5					
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	3			2		
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	4			1		
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	5					
適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	5					
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	5					
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	4			1		
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	4		1		たまに本人から聞くが別に同じでも良いと思う。	フィードバック等を通して保護者様の意向を聞き取り、楽しく活動することができるよう、今後も心掛けていきます。
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		3	2		コロナが蔓延している中で今は必要ない。	感染状況が落ち着いてきましたら、ご要望を踏まえて検討します。
保護者への	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	5					
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基	5					

説明等		づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか						
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	3		1	1	ペアレントトレーニングが何か分からない。	職員がペアレントトレーニングの知識を習得できるよう、研修を行っています。
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	5					
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	4	1				
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか		1	2	2	あればいいと思うがそこまで必要とは正直思わない。	保護者様の要望を踏まえ、交流会等の開催を予定していきます。
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	4			1		
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	3	1		1		
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	2	3				
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	5					
非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	5					
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	3	1		1		
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	5				いつもきらりに行くのをとても楽しみにしています。	これからも満足していただけるような支援を行っていくよう努めてまいります。
	㉓	事業所の支援に満足しているか	4	1				

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。